

名古屋市バス市域外延伸の社会実験について

- 1 「豊山町地域公共交通網形成計画（平成27年3月）」での位置付け[計画P51～52]
 7-1-2 「まちの機能や魅力を高める利便性の高い交通」のために実施する事業
 (2) 産業活動や地域間交通を支える交通環境の整備
 ① MRJ 関連の通勤者や見学者のアクセス確保（町・バス事業者）
 「〈略〉名古屋市に隣接し、名古屋中央卸売市場北部市場が立地する本町にとって、名古屋市営バスの乗り入れについては長期的な課題となっております。MRJの生産・整備拠点事業の進展に伴い、名古屋市からの交通需要が高まると考えられるため、現在北部市場まで乗り入れている市バスの延伸等について、長期的な取組として要請を続けていきます。」

2 バス事業者への要望活動

(1) 要望代表者（団体）

名古屋商工会議所、愛知県、春日井市、小牧市、豊山町、三菱航空機(株)及び(株)フジドリームエアラインズ

(2) 要望背景・理由

- ・航空利用者の増加 66万人（26年度）→74万人（27年度）
- ・MRJ 関連企業の従業員増 約1500人 今後も増加
- ・「あいち航空ミュージアム（仮称）」の開館（29年度秋予定、年間約35万人）

◆名古屋市交通局への要望（平成27年7月29日）

- 1 名古屋市内からのバス延伸（例えば、黒川駅や大曾根駅から空港行きバスの運行）によるアクセス強化を図られたい。
- 2 上記以外にも、航空旅客や通勤客、来港者向けに今後のアクセス拡充策をご検討いただきたい。

◆名鉄バスへの要望（平成27年7月31日）

- 1 西春駅からのバス増便などによるアクセス強化を図られたい。
- 2 航空旅客や通勤客、来港者向けに今後のアクセス拡充策（例えば、名古屋駅や金山駅から空港行きバスの運行、名鉄小牧線との接続など）をご検討頂きたい。

◆あおい交通への要望（平成27年8月5日）

- 1 名古屋駅、勝川駅からのバス増便などによるアクセス強化を図られたい。
- 2 航空旅客や通勤客、来港者向けに今後のアクセス拡充策（例えば、名古屋駅や金山駅から空港行きバスの運行、名鉄小牧線との接続など）をご検討頂きたい。

3 社会実験の概要

- (1) 実施区間
北部市場～県営名古屋空港
黒川11号系統（黒川～北部市場）の延伸
- (2) 運行時間帯・運行回数
平日：午前6時台～午後9時台 空港発11回、着14回（計25回）
土曜日：午前6時台～午後8時台 空港着・発とも10回（計20回）
日曜・祝日：午前7時台～午後8時台 空港着・発とも9回（計18回）
- (3) 料金及び手数料
乗合自動車乗車料条例（昭和22年名古屋市条例第2号）の定めるところによる。
- (4) 実施期間
平成29年3月（1か月間）予定
※路線の設定等についての名古屋市・豊山町両議会の議決等、所定の手続きを経て実施
- (5) 費用負担
実験費用1,084千円のうち、本町が500千円を負担（平成28年度当初予算）

4 運行ルート等（案）

運行ルート（案）及び停留所（案）は別図のとおり。

○運行ルート

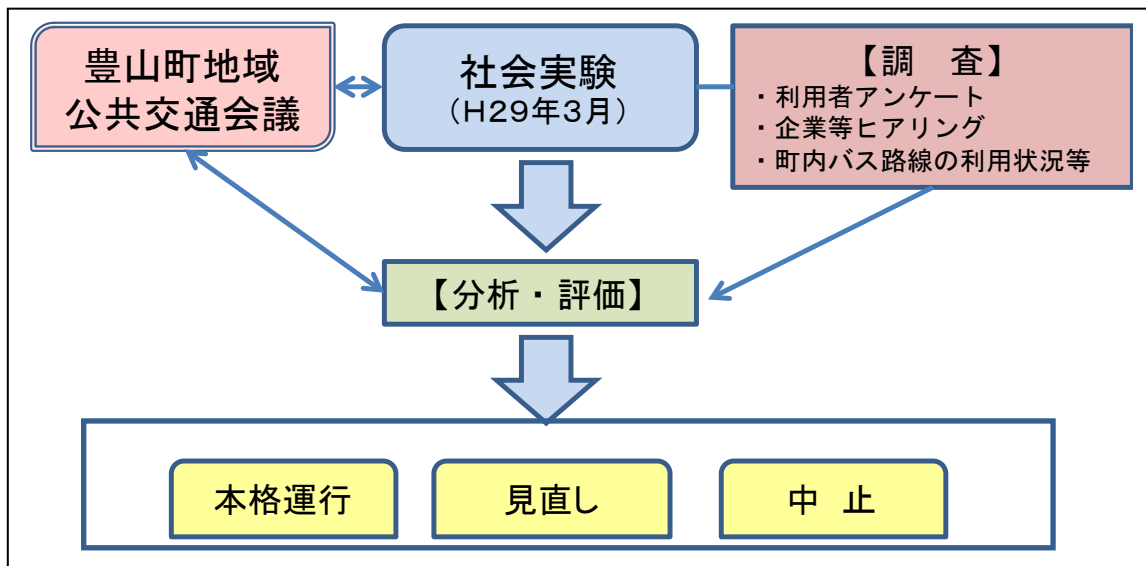
- ・北部市場から国道41号～（青山下屋敷交差点）～県道名古屋豊山稲沢線～（名古屋空港交差点）～県道名古屋空港中央線～県営名古屋空港に至るルート（約3km）

○中間停留所の位置

- ・航空関連企業への従業員や来訪者、青山地区住民等が利用しやすい、現行のタウンバス停留所と同じ位置とする。

5 社会実験の進め方

【イメージ図】



- 社会実験に関して利用者アンケート等の調査を行い、その結果を分析・評価し、地域公共交通会議に図り、実現可能性があるならば本格運行等を要請する。

※調査方法等については、社会実験の実施までに整理

- 地域公共交通会議での協議を経て、名古屋市バスの本格運行、タウンバスのルート等を変更する場合には、「豊山町地域公共交通網形成計画」を改訂する。

【参考】地域公共交通網形成計画（P 5 5）の記載

「8 計画の進め方」、「8-1 計画の進行管理」では、「計画策定から3年を経過した時点(平成29年度)において、計画の進捗状況や目標の達成状況に応じて、本計画の中間見直しを行います。」

6 想定スケジュール

- | | |
|---------|--|
| 平成28年9月 | 名古屋市議会で公の施設の区域外設置に係る議決 |
| 12月 | 豊山町議会で公の施設の区域外設置に係る議決 |
| 12月～ | 道路運送法上の認可申請に係る手続き |
| 平成29年1～ | 社会実験の周知・広報（名古屋市広報、豊山町広報、市交及び町等のウェブサイト、関係バス停留所での掲示、地元企業の協力を得て従業員への周知） |
| 3月 | 社会実験（実証運行）の実施 ※利用者アンケート実施 |
| 4月～ | 社会実験結果の分析・評価 |